日本経済新聞　2010年(平成22年)7月22日(木曜日)

六甲山系の森林整備

神戸市長方針
災害に備え 地盤を強化

神戸市の矢田文雄市長は22日の定例記者会見で、六甲山系の森林整備に本格的に乗り出すとの方針を明らかにした。山の地盤を強化し、これでは防災や環境保全のほか、生物の多様性の保全も目的。矢田市長は二本の支柱が「連携しなければ、山の保水力は大きく低下する」と指摘。事業の財源や期間は未定だが、二年かけてでも取り組む必要があるとし、技術革新も進むにつれ、安価でハイオクタンガソリンに使うことも考えているとみられた。